

平成29年度

教育委員会事務事業の執行状況

宮代町教育委員会

方針1 未来を拓く、心豊かでたくましい児童生徒の育成

基本目標1 確かな学力と自立する力の育成

施策（1）一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、個性を生かす教育の充実	… 3
ア 教科指導の充実と指導方法の工夫・改善	
イ 学力学習状況調査等の結果の分析と活用	
ウ 少人数指導・習熟度別指導によるきめ細やかな指導の充実	
エ 中学校区を中心とした特色ある小中一貫教育の推進	
施策（2）伝統と文化を尊重し、国際性をはぐくむ教育の推進	… 5
ア 伝統と文化を尊重する教育の推進	
イ 外国語活動・英語教育の推進	
施策（3）社会の変化に柔軟に対応する学校教育の推進	… 5
ア 環境教育の推進	
イ 情報教育の推進	
施策（4）特別支援教育の推進	… 5
ア 障がいのある児童生徒一人ひとりのニーズに応じた 適正な就学支援の推進	
イ 特別支援教育体制の確立と交流及び共同学習の推進	
ウ 特別支援教育サポーターの効果的活用	

基本目標2 健康で心豊かな児童生徒の育成

施策（1）豊かな心をはぐくむ教育の推進	… 7
ア 道徳教育の推進	
イ 豊かな心をはぐくむ体験活動の推進	
ウ 読書活動の充実	
エ キャリア教育・職業教育の推進	
施策（2）総合的な不登校対策の推進	… 7
ア 教育相談体制の充実	
イ いじめ防止・不登校対策の推進	
施策（3）健康・安全教育の推進	… 9
ア 交通安全教育の推進	
イ 防災教育の推進	
ウ 防犯教育の推進	
エ 体力向上を図る指導の充実	
オ 学校保健の充実	
施策（4）学校教育における人権教育の推進	… 11
ア 人権教育推進体制の充実	
イ 人権教育の指導内容、指導方法の工夫・改善	
施策（5）学校給食の充実と食育の推進	… 11
ア 学校給食の充実	
イ 食育の推進	
ウ 衛生管理の徹底	

基本目標3 地域に開かれた質の高い学校教育の推進

施策（１）創意を生かし、家庭・地域に開かれた特色ある学校づくりの推進	・・・ 13
ア 学校評議員の活用	
イ 学校教育情報の積極的な発信	
ウ 学校評価の充実	
エ 学校応援団の推進	
オ 家庭・地域と連携した学校の安全対策の推進	
施策（２）教職員の資質向上	・・・ 13
ア 人事評価制度の充実	
イ 教職員研修の充実	
ウ 教職員モラルの向上	
エ 教職員の健康管理	
施策（３）学習環境の整備・充実	・・・ 15
ア 学校施設・設備の整備	
イ 教材教具の整備と効果的な活用	
ウ 町立小中学校の適正配置	
エ 就学に対する支援	

方針2 町民の創意を生かした学びの場づくり

基本目標4 家庭・地域の教育力の向上

施策（１）家庭の教育力の向上	・・・ 17
ア 家庭教育学級活動の推進	
イ 家庭教育への支援	
施策（２）青少年健全育成の推進	・・・ 17
ア 青少年が健やかに成長できる環境づくりの推進	
イ 青少年体験活動の推進	
ウ 育成団体との連携・支援	

基本目標5 生涯学習とスポーツの振興

施策（１）町民の創意を生かした生涯学習の推進	・・・ 19
ア 生涯学習の機会の充実	
イ 公民館活動の充実	
ウ 図書館活動とサービスの充実	
エ 文化芸術の振興	
施策（２）人権教育の推進	・・・ 21
ア 地域社会や職域における人権教育の推進	
イ 人権啓発資料の充実	
ウ 人権教育指導者の育成	
施策（３）郷土の伝統文化の継承と新しい町民文化の創造	・・・ 21
ア 文化財保護の推進	
イ 遺跡の保護と調査研究の推進	
ウ 文化財の活用と郷土学習の推進	
エ 資料館活動の充実	
施策（４）地域スポーツの振興	・・・ 25
ア 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進	
イ 誰でも気軽に参加できる健康・体力づくり活動の推進	
ウ スポーツ施設の運営と利用促進	
エ 学校体育施設利用の促進	
オ スポーツ指導者の養成と団体支援	

方針1 未来を拓く、心豊かでたくましい児童生徒の育成
 基本目標1 確かな学力と自立する力の育成

施策(1) 一人ひとりのよさや可能性を伸ばし、個性を生かす教育の充実

取組

ア 教科指導の充実と指導方法の工夫・改善

- ・学校課題研究の推進

- ・町研究委嘱
各小中学校での授業研究実践

- ◎文科省委嘱「英語教育強化地域拠点事業」
小学校における英語の教科化の研究開発

学校教育

イ 学力学習状況調査等の結果の分析と活用

- ・学力向上等検討委員会
調査結果の分析による各校課題の解決に向けた具体的な指導内容や指導方法についての情報交換と各校の取り組み内容、成果、課題等の研究

学校教育

ウ 少人数指導・習熟度別指導によるきめ細やかな指導の充実

- ・町費非常勤講師配置
少人数指導やチームティーチングの指導による、個に応じたきめ細かな指導

学校教育

エ 中学校区を中心とした特色ある小中一貫教育の推進

- ・小中一貫教育推進委員会
各小中学校の特色を生かした年間計画の作成と実践、課題共有
- ・交流活動、交流授業、出前授業
- ・9ヵ年を見通したカリキュラムの検討

学校教育

平成29年度の執行状況

-
- ▼宮代町教育委員会による委嘱研究推進（各小中学校）
 - 町委嘱研究発表会開催
 - 百間小 平成29年11月2日
 - テーマ 主体的に学び、豊かに表現し合う児童の育成～対話を通して学びを深める指導の工夫～
 - 須賀中 平成29年11月22日
 - テーマ 生きる力をはぐくむ小中一貫教育「主体的な学びを高め、確かな学力の定着を図る研究」

 - ▼英語教育強化地域拠点事業（H26～H29 文部科学省委嘱）
 - 百間中学校区（東・笠原小学校、百間中学校）において、小学校の英語教科化の研究開発
 - 笠原小 平成29年11月7日
 - テーマ「英語が使える日本人を育成するための外国語活動・英語科授業の創造～聞くことを大事にした小学校での素地づくり～」

 - ▼宮代町教職員全体研修会開催（平成29年8月25日）
 - 講演「特別の教科道徳授業の創造」
 - 教育課程伝達講習及び教科部会実施

 - ▼宮代町教育課程検討委員会開催（平成29年12月18日）
-
- ▼学力向上等検討委員会（年3回開催）
 - 調査結果から明確となった自校の課題や課題解決に向けた具体的な指導内容や指導方法についての情報交換と各校の取組内容、成果、課題等の共有
 - 第1回学力向上対策委員会（平成29年5月17日）
 - 平成29年度各小中学校の学力向上の取組
 - 第2回学力向上対策委員会（平成29年8月22日）
 - 埼玉県学力学習状況調査の分析と今後の各小中学校の取組
 - 第3回学力向上対策委員会（平成29年12月8日）
 - 全国学力学習状況調査の分析と各小中学校の取組
-
- ▼小学校 非常勤講師を8人配置し、個に応じた指導
 - 非常勤講師が担任と協力し、チームティーチングや少人数指導、習熟度別学習指導等の学習形態を柔軟に取り入れ、特に算数の授業において個に応じたきめ細かな指導

 - ▼中学校 非常勤講師を6人配置し、個に応じた指導
 - ・非常勤講師と教科担任が協力し、チームティーチングや少人数指導、習熟度別学習指導等の学習形態を柔軟に取り入れ、個に応じたきめ細かな指導
 - ・各校の実態に応じて、国語3人、保健体育3人を配置
-
- ▼小中一貫教育推進委員会（年2回開催）
 - 第1回（平成29年6月16日）
 - 各中学校区における本年度の年間計画及び具体的な取組について
 - 第2回（平成30年2月28日）
 - 各中学校区における本年度の実践内容と次年度に向けた課題について

 - ▼交流活動、交流授業、出前授業、9ヵ年を見通したカリキュラム等、各中学区で学校の実態に即した特色ある教育活動を推進
-

施策（２）伝統と文化を尊重し、国際性をはぐくむ教育の推進

取組

ア 伝統と文化を尊重する教育の推進

- ・郷土の偉人「島村盛助」を顕彰する英語活動発表会

学校教育

イ 外国語活動・英語教育の推進

- ・英語教育研修会の実施
- ・ALT配置
各中学校に1名配置、小学校担当1名が各小学校を巡回指導
- ・英語指導補助員配置（各小学校に1名配置）

学校教育

施策（３）社会の変化に柔軟に対応する学校教育の推進

取組

ア 環境教育の推進

- ・宮代江戸の日（7月の第1土曜日）
- ・キッズエコサミット（12月）

学校教育

イ 情報教育の推進

- ・情報モラル教育
児童生徒、保護者、教職員を対象とした情報モラル教育の実施による、ネットトラブル防止を含めた、情報モラル意識の向上

◎ICT教育の推進

- パソコン教室リプレースに合わせた取り組みの検討

学校教育

施策（４）特別支援教育の推進

取組

ア 障がいのある児童生徒一人ひとりのニーズに応じた 適正な就学支援の推進

- ・就学支援委員会（年3回）
特別な配慮を必要とする児童生徒への教育・医療・福祉等専門的分野からの適切な支援

◎ことばの教室（百間小学校）改修工事

- 聴覚及び言語に課題のある児童に、課題の改善・克服に必要な技能を身につけさせる指導の充実を図るための教室改修工事の実施

◎自閉症・情緒学級開設（須賀・百間小学校、須賀・百間中学校）

- 児童・生徒の特性に応じた、適切な指導の実施

学校教育

平成29年度の執行状況

▼郷土の偉人「島村盛助」を顕彰する英語活動発表会

須賀中学校区 平成29年10月10日
百間中学校区 平成29年10月26日
前原中学校区 平成29年10月 4日

▼外国人英語指導助手（A L T）配置（中学校各1人、小学校1人）

具体的な場面や状況にあった適切な表現を自ら考えた言語活動など、コミュニケーション能力の向上のため活用

▼日本人外国語活動補助員を配置（小学校各1人）

教員とA L T、児童とのコミュニケーションの活発化

▼外国語活動・英語教育研修会の開催（平成29年8月29日）

▼英語教育強化地域拠点事業（H26～ 百間中学校区）

小中を貫く英語科カリキュラムの作成
小学校の英語教科化に向けた教材開発

平成29年度の執行状況

▼環境教育担当者会議開催（平成29年5月18日）

各校の環境教育の取組、キッズエコサミット・子ども環境会議について

▼宮代江戸の日（7月の第1土曜日：7月1日）の取り組み

庁舎内に各小中学校の代表的な取組を掲示
（各校30人）

▼キッズエコサミット開催（平成29年12月12日）

各校の取組発表、食品ロスに関するパネルディスカッション

▼学校 I C T環境構築に向けて

小中学校 I C T環境向上のためのインタビューの実施
学校長、教頭、教務主任等（平成29年8月12～23日）

平成29年度の執行状況

▼就学支援委員会（年3回開催 平成29年6月8日、11月16日、平成30年1月18日）

特別な配慮を要する児童生徒に対しての教育・医療・福祉等専門的分野からの適切な支援

▼特別支援教育サポートチームによる各小・中学校訪問（各校1回以上実施）

児童生徒の観察と、専門的な立場から対象児童生徒の問題分析と効果的な指導法や対処法について学校へ提案
学校からの要請に応じて、ウイスクIV（発達検査）の実施

▼百間小学校「ことばの教室」改修

防音強化、間仕切り等

▼須賀・百間小学校、須賀・百間中学校「自閉・情緒学級」開設

<p>イ 特別支援教育体制の確立と交流及び共同学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流活動の実施 宮代特別支援学校、小中学校間の交流活動 ・特別支援学校との連携(支援籍交流等) 	学校教育
<p>ウ 特別支援教育サポーターの効果的活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育サポーター、サポートチーム 各小・中学校訪問の実施(拡充・各校1回以上実施) 発達検査(ウイスク)等の検査の実施 	学校教育

基本目標2 健康で心豊かな児童生徒の育成

施策(1) 豊かな心をはぐくむ教育の推進

取組

<p>ア 道徳教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮代道徳の日(毎年11月19日)の推進 規範意識や生命を大切にする心、他人を思いやる心等の豊かな心の育成に向けた学校における取り組みを地域へ発信 ・郷土資料・彩の国道徳資料の活用 郷土道徳資料(「島村盛助」「どんぐりピアノ」「山崎山」)を活用した、心の教育の推進 道徳教育に対する教員の意識や授業力の向上 	学校教育
<p>イ 豊かな心をはぐくむ体験活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みどりの学校ファーム 米作り、野菜作りの実施 ・各小中学校での福祉体験学習 車椅子・点字・手話・アイマスク体験 	学校教育
<p>ウ 読書活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書ボランティア活用 各小中学校の図書室の整備・本の紹介等、読書環境の充実 ・町立図書館との連携強化 図書館司書の巡回と新図書館システムによるデータ連携 	学校教育 生涯学習
<p>エ キャリア教育・職業教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生社会体験チャレンジ事業の推進 事業所などでの職場体験を通して、生徒の勤労観、職業観を育成 	学校教育

▼交流活動（宮代特別支援学校、小中学校間）の実施

▼支援籍の実施（笠原小、百間小）

▼特別支援教育サポーター配置（小学校各1人）
特別に配慮を要する児童に対しての適切な支援

◎平成29年度 新規・拡充

平成29年度の執行状況

▼「宮代道德の日（11月19日）」の設定（各小学校で実践）
規範意識や生命を大切にする心、他人を思いやる心等の豊かな心の育成に向けた取組

▼郷土道德資料（「島村盛助」「どんぐりピアノ」「山崎山」）の活用
身近な地域教材を活用した心の教育の推進
道德教育に対する教員の意識や授業力の向上

▼年次研修における授業研究会の実施

▼学校ファームの推進（各小中学校）

▼各小中学校での福祉体験学習
（車椅子・点字・手話・アイマスク体験）

▼朝の読書活動、学校図書ボランティア活用、学校図書の充実（各小中学校）
小学校における「読み聞かせ、読み語り」の実施

▼職場体験学習を各中学校で実施
（6月実施・中学2年生）
事業所などの職場で働き、また働く人と接することを通して、生徒の勤労観、職業観を育成

▼ふれあい講演会（中学校で開催）
進路に対する生徒・保護者の意識の啓発

施策（２）総合的な不登校対策の推進

取組

<p>ア 教育相談体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談、支援体制の整備 教育相談員配置（事務局 1 名）、学校訪問（月 1 回） スクールカウンセラー（県より 1 名、月に 2 日各中学校に配置） さわやか相談員（各中学校 1 名配置） ボランティア相談員（各中学校 1 名配置） 不登校対策学習支援員（各中学校に 1 名配置） ・スクールソーシャルワーカーを小学校に 1 名配置（拠点校 百間小） 子供の家庭環境による問題に対処するために、関係機関との連携や教員を支援 	学校教育
<p>イ いじめ防止・不登校対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮代町いじめ不登校対策連絡会議の実施（年 3 回） 	学校教育

施策（３）健康・安全教育の推進

取組

<p>ア 交通安全教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全啓発資料「気をつけて」の作成 ・交通安全ポスター・作文コンクール ・交通安全教室（各小中学校） 	学校教育
<p>イ 防災教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練（各校） 地震・火災・竜巻・不審者対応訓練の実施 	学校教育
<p>ウ 防犯教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯ブザー配布（小学 1 年生） ・薬物乱用防止教室 ・不審者対応訓練 	学校教育
<p>エ 体力向上を図る指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力向上推進事業 授業研究会・各校の実態に応じた取組の実施 	学校教育
<p>オ 学校保健の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校保健委員会 各校において児童生徒の健康増進に関する取組の実施 	学校教育 教育総務

- ▼不登校対策学習支援員配置（中学校各1人）
- ▼教育相談員（教育委員会事務局内1人配置）
教育相談員による学校訪問（毎月1回、各小中学校を訪問）
- ▼さわやか相談員（中学校各1人配置）、ボランティア相談員（中学校各1人配置）
さわやか相談室等で学び、教室への復帰支援
- ▼スクールカウンセラー（県より2人、月に2日各中学校に配置）
専門的な見地からの保護者への支援や相談活動
- ▼スクールソーシャルワーカー配置（拠点：百間小学校）

- ▼いじめ・不登校対策会議の実施（年3回開催 平成29年6月22日、11月24日、平成30年3月7日）
各校の課題や成果ある取組みについての共有化

- ▼啓発用資料・防犯対策啓発資料「気をつけて」作成
- ▼交通安全教室開催（各小中学校）
- ▼交通安全ポスター、作文コンクール

- ▼避難訓練（各小中学校）
地震、火災、竜巻等を想定した避難訓練及び引渡し訓練の実施

- ▼防犯ブザーの配布（新入学児童 全員）
- ▼不審者対応避難訓練の実施（各小中学校）
- ▼各小中学校において年に1回、薬物乱用防止教室を開催

- ▼宮代町立小中学校児童生徒体力向上推進委員会（年間4回）
保健部会
自らの健康を保持・増進できる児童生徒の育成
（各校の健康教育の実践）
体育部
進んで体力づくりに取り組める児童生徒の育成～学習規律を確立させ、力いっぱい運動し、思いっきり汗をかく体育授業の実践～

- ▼平成29年度第64回埼玉県学校歯科保健コンクール
優良校 百間中

- ▼学校保健委員会
各小中学校における学校保健委員会の実施

施策（４）学校教育における人権教育の推進

取組

ア 人権教育推進体制の充実

- ・宮代町人権教育推進協議会との連携
人権問題研修会開催、各種研修会への参加
- ・障害者差別解消法、部落差別解消法等の法制定を踏まえた人権教育の実施
各小中学校での人権教育職員研修の開催

学校教育

イ 人権教育の指導内容、指導方法の工夫・改善

- ・子どもの人権講座（対象：小学6年生、12月）
- ・人権作文発表会
人権作文「あおぞら」編集
- ・人権教育に関する研修会

学校教育

施策（５）学校給食の充実と食育の推進

取組

ア 学校給食の充実

- ・多様な献立メニュー
「世界の料理」「日本全国の郷土料理」「季節の行事食」「我が家の自慢料理」など、楽しく食べながら社会性や豊かな人間性を醸成する取り組み
- ・地場産食材の活用促進
- ・アレルギー対策の実施
除去食、代替食の提供

教育総務

イ 食育の推進

- ・栄養指導（全小中学校、小学1年生から中学2年生）
学年毎テーマを設けて食育を推進
- ・家庭向けの食育推進
給食だより（毎月）、食育だより（毎学期）

教育総務

ウ 衛生管理の徹底

- ・衛生点検の実施

教育総務

平成29年度の執行状況

- ▼各種研修会と宮代町人権教育推進協議会による活動
人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくりの推進が図られ、研修等を通して人権について考えるきっかけを提供し、人権を尊重する意識を高揚
- ▼人権文集（あおぞら第23集）の発行 平成29年11月 700部
- ▼宮代町人権教育推進協議会による啓発
研修会開催 平成29年6月26日 参加者 98人

- ▼教職員研修会開催（平成29年8月21日）
テーマ「差別の現実から学ぶ」参加者130人
- ▼子ども人権講座開催（平成29年12月6、13日 小学6年生）
- ▼人権作文発表会開催（平成29年12月7日 小中学生）

平成29年度の執行状況

- ▼多様な献立メニューの実施
「外国料理（マレーシア、ブルガリア、ベルギー、韓国等）」「各都道府県の郷土料理」「季節の行事食」「リクエスト献立」「我が家の自慢料理」など、楽しく食べながら社会性や豊かな人間性を醸成
- ▼地場産食材の活用
- ▼アレルギー対応会議の開催（各小中学校）
- ▼放射線対策
使用食材の産地（予定・実績）公表（毎月）
使用食材の放射性物質の測定（毎週1回、3品目）
- ▼食育の推進
学年に応じたテーマによる栄養指導（小学1年生～中学2年生）
給食だより（毎月）、食育だより（毎学期）による食育推進
- ▼施設の定期保守・点検と改修・修繕
改修・修繕の実施
- ▼定期点検実施

基本目標3 地域に開かれた質の高い学校教育の推進

施策(1) 創意を生かし、家庭・地域に開かれた特色ある学校づくりの推進

取組

<p>ア 学校評議員の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員（各校5名）会開催 ・毎学期、教育活動全般についての意見交換を通じて提言や意見を活用した特色ある学校づくりを展開 	<p>学校教育</p>
<p>イ 学校教育情報の積極的な発信</p> <p>◎小中学校公式ホームページ管理システム導入(H29.3~)</p> <p>全教職員によるホームページ更新機能導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業公開、学校行事（運動会、文化祭等） 	<p>学校教育</p>
<p>ウ 学校評価の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校評価の実施と分析、活用、結果の公表 	<p>学校教育</p>
<p>エ 学校応援団の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民みんなが先生制度 ・環境整備、学習ボランティア 他 	<p>学校教育</p>
<p>オ 家庭・地域と連携した学校の安全対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども110番の家 ・スクールガードリーダーの配置（各小学校で組織） ・通学路点検 	<p>学校教育</p>

施策(2) 教職員の資質向上

取組

<p>ア 人事評価制度の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間スケジュールに基づいた人事評価の充実 	<p>学校教育</p>
<p>イ 教職員研修の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時的任用教員研修、町非常勤講師研修、年次研修の充実 ・各種研修会への参加推進 	<p>学校教育</p>
<p>ウ 教職員モラルの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倫理確立委員会及び服務研修会（各校） ・年間計画に基づいた、ボトムアップ型の研修会実施 	<p>学校教育</p>
<p>エ 教職員の健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員健康診断の実施（8月） ・ストレスチェックの実施（9月） 	<p>学校教育</p>

平成29年度の執行状況

- ▼学校評議員会設置（小中学校各5人）
教育活動全般についての意見交換
提言や意見を活用した特色ある学校づくりの展開
次年度の学校課題や目標設定の参考として活用
地域での子供たちの様子等についての意見から具体的な対応を実践

- ▼学校要覧、学校パンフレットの作成（全小中学校）
- ▼学校だよりの作成（全小中学校） 地域へも配布
- ▼学校ホームページの更新（全小中学校）

- ▼学校関係者評価の実施
学校自己評価への関係者評価委員からの評価・意見を次年度の教育計画等に反映
- ▼保護者、地域への学校評価の公表
学校の課題の明確化と、次年度に向けての教育計画の更新

- ▼学校応援団活動
図書ボランティア、環境整備、部活動・学習支援、スクールガード他

- ▼「こども110番の家」の設置（118軒、前年度より88件の減）
抑止力として、不審者による重大な事件発生なし
- ▼「スクールガード」（各小学校で組織、計261人）
「スクールガードリーダー」（小学校に各1名、県からの委嘱）
下校時における不審者情報の減少
地域の防犯意識の高揚
- ▼各小中学校における避難訓練（毎学期）
- ▼緊急時における対応マニュアルの見直し

平成29年度の執行状況

- ▼年間スケジュールに基づいた人事評価の充実
適切な人事評価実施のために研修会実施

- ▼対象、階層別研修
臨時的任用教員研修、町非常勤講師研修、年次研修の充実
各種研修会の実施

- ▼倫理確立委員会及び服務研修会の実施（各小中学校）

- ▼教職員健康診断の実施（平成29年7月24日）
- ▼ストレスチェックの実施（平成29年11月1日）

施策（3）学習環境の整備・充実

取組

ア 学校施設・設備の整備

・小中学校施設の管理運営（保守、修繕・改修）

◎小中学校空調設備設置(H28年度補正予算)

小学校 普通教室(2から6年生)、音楽室

中学校 普通教室(1から2年生)、音楽室

◎教育系ネットワークシステム本稼働(H29.4～)

校務支援システムによる児童生徒情報管理、成績処理導入

学校教育
教育総務

イ 教材教具の整備と効果的な活用

・教材教具・備品整備

学校教育

ウ 町立小中学校の適正配置

・広報活動

教育総務

エ 就学に対する支援

・就学援助制度の活用推進

学校教育

▼学校施設環境の維持・改善

- 小中学校エアコン設置完了
- ・小学校 普通教室、音楽室、保健室
 - ・中学校 普通教室、音楽室、保健室

▼教育系ネットワークシステム本稼動

- 校務支援システムによる児童生徒情報管理、成績処理
 通知書等操作研修会の実施（平成29年4・6・8月、平成30年1月）

▼放射線対策

- 大気中の放射線量の定期測定（月1回）
 ホットスポット計測（年2回）平成29年7月、平成30年2月

▼授業の内容を深め、学力向上を図るため教材教具の設備充実

- 理科、体育、音楽の教材教具
 生物顕微鏡、アウトドアタイマー、バレーボール支柱、楽器（トランペット、オルガン）

▼教育だより「みやしろ」による広報の発行（年2回 平成29年9月、平成30年3月）

- 平成29年度の取組①将来人口推計の更新、②長寿命化の検証等

▼就学援助費の支給（ ）内は前年度

小学校	対象者	金額
・就学援助費支給者	171人	9,838,927円
	(150人)	9,258,418円)
・特別支援教育就学奨励費支給者	19人	599,600円
	(15人)	444,843円)
中学校		
・就学援助費支給者	120人	12,150,585円
	(110人)	10,620,588円)
・特別支援教育就学奨励費支給者	6人	286,522円
	(3人)	155,790円)

方針2 町民の創意を生かした学びの場づくり基本目標4 家庭・地域の教育力の向上

施策(1) 家庭の教育力の向上

取組

ア 家庭教育学級活動の推進

- ・家庭教育学級開催
- 学校との連携

生涯学習

イ 家庭教育への支援

- ・家庭教育支援
- 入学準備金貸付金補助
- 奨学資金貸付

教育総務

施策(2) 青少年健全育成の推進

取組

ア 青少年が健やかに成長できる環境づくりの推進

- ・青少年非行防止活動(宮代町青少年育成推進連絡会)
- コンビニエンスストア巡回、夜間パトロール実施など

生涯学習

イ 青少年体験活動の推進

- ・子ども大学みやしろ
- 子供たちの知的好奇心に応える場として日本工業大学を中心として開校

生涯学習

◎新みやしろ郷土かるた大会

郷土宮代の歴史、名所、文化などを感じ郷土愛を育むため実施
競技を通じた仲間づくり、ルールを守ることなど青少年健全育成につながる体験機会を提供

- ・あそべんちゃーわーど
- 山崎山の自然を活かした青少年の自然体験活動を共栄大学と連携し実施

ウ 育成団体との連携・支援

- ・青少年相談員活動(サマーキャンプ他)
- ・青少年育成推進活動(非行防止パトロール他)
- ・子ども会育成連絡協議会との連携(かるた大会他)
- ・青少年健全育成団体支援(特定分野総括助成金)

生涯学習

平成29年度の執行状況

▼家庭教育学級の開催

小学校（平成29年10月2・3・5日）

各小学校の就学時健康診断の時間を活用して親の学習会を開催

須賀小学校51人、百間小学校60人

東小学校 58人、笠原小学校79人

中学校（平成29年11月1日）

P T Aと連携し、思春期の子供を持つ保護者を対象とした学習会を開催

須賀中学校26人

▼入学準備金補助制度 利子補給 H28 2件 上限30,000円

平成29年度申請件数 1件

平成29年度の執行状況

▼青少年非行防止活動（青少年育成推進員）

駅頭キャンペーン 平成29年7月 6日 6人

夜間パトロール 平成29年8月19日 8人 平成29年12月15日 7人

コンビニエンスストア（有害図書）巡回 平成29年11月17日 8人

▼子ども大学みやしろの開催 平成29年9月16日～11月12日 4日間

日本工業大学及び東武動物公園と連携し、学校の授業では経験できない知識や体験を通じて「学ぶ力」や「生きる力」を育成

参加者 57人（H28 51人）

▼新みやしろ郷土かるた大会の開催（平成29年7月2日）

参加者 80チーム・240人（H28 55チーム・165人）

▼彩の国21世紀郷土かるた 宮代大会の開催（平成30年1月21日）

参加者：個人戦6人、団体戦17組・68人

（H28 個人戦3人、団体戦9組・36人）

※上位チームは埼玉葛北大会及び県大会に出場

▼あそべんちゃーわーど開催（平成29年7月30日）

内容：山崎山の自然を活かした各種体験事業（共栄大学と連携）

対象：小学生 参加者 50人（H28 49人）

会場：山崎山、新しい村

▼青少年育成団体との連携

青少年相談員サマーキャンプ実施委託（平成29年7月28～30日）

青少年育成推進員による啓発活動、非行防止パトロール他の実施

子ども会育成連絡協議会のかるた大会への協力（審判、読み手）

基本目標 5 生涯学習とスポーツの振興

施策(1) 町民の創意を生かした生涯学習の推進

取組

ア 生涯学習の機会の充実

- ・みやしろ大学(対象60歳以上)
運営委員(10名)を中心とした講義等の企画・運営

◎プログラミング体験Scratch講座

小学生や保護者などを対象に、プログラミングの基礎を学ぶ講座を日本工業大学との連携により実施

生涯学習

イ 公民館活動の充実

- ・公民館3館の適正管理
利用者の安全と快適な利用環境づくりのため、週2回の巡回点検をはじめ、定期清掃、消防訓練などを実施

生涯学習

ウ 図書館活動とサービスの充実

- ・町立図書館の管理運営(指定管理者との連携)
- ・新図書館システムを活用した小中学校図書室との連携強化
- ・デジタル化した郷土資料の活用(学校事業での活用、郷土史講座開催等)

生涯学習

エ 文化芸術の振興

- ・町民文化祭(11月3日～6日)
日頃の生涯学習活動の成果を発表する場、制作者や発表者の励みとなり、鑑賞者が活動に参加するきっかけづくりを实践
- ・文化芸術団体の支援(特定分野総括助成金)

生涯学習

- ▼みやしろ大学の開催（平成29年4～12月 全8回）
 運営委員（受講生10人）による企画運営
 登録者 329人（H28 338人） アンケート満足度：82%（H28 85%）
- ▼プログラミング体験Scratch（スクラッチ）講座の開催
 （平成29年7月25日～8月3日 4日間）
 児童及び保護者の関心が高まっているプログラミングを通じて児童の論理的な思考や創造性を高める機会を提供
 対象 小学生 参加者 99人
 会場 各小学校
- ▼平成30年成人式（平成30年1月7日）
 実行委員（新成人19人）による企画運営
 出席者 233人（H28 217人） 出席率 62.6%（H28 63.3%）
-
- ▼3館（和戸、百間、川端）体制により運営 *2月末現在（ ）内は前年3月末実績
 「地域の身近な学習拠点」として、文化芸術から軽スポーツまで、様々な活動に利用
 開館日数 281日 稼働率 41.9%（H28 開館日数 308日 稼働率 45.7%）
 利用者数 45,191人（H28 53,194人）
 利用回数 4,654件（H28 5,074件）
-
- ▼指定管理者による管理運営
 指定管理者 （株）図書館流通センター
 指定期間 平成28年4月1日～平成33年3月31日
- ▼蔵書数 *年度途中のため未集計
 図書資料 — 冊（H28 254,999冊）
 うち一般書 — 冊（H28 195,507冊）
 うち児童書 — 冊（H28 59,492冊）
 視聴覚資料 — 点（H28 8,076点）
- ▼上半期利用実績 2月末現在
 開館日数 264日（H28 289日）
 貸出者数 89,134人（H28 98,541人）
 貸出冊数 328,106冊（H28 370,529冊）
- ▼月例・季節行事等の参加者数 2月末現在
 延べ4,177人（H28 4,749人）
-
- ▼第39回宮代町民文化祭（平成29年11月3～6日、平成30年2月4日）
 町民の生涯学習活動の発表、鑑賞者が活動に参加するきっかけづくりの場として開催
 舞台発表 1,467人（H28 1,458人）
 作品展示 1,535人（H28 1,985人）
 文化公演会（アミューズ・クインテット コンサート～映画音楽とドヴォルザーク）
 378人
- ▼特定分野総括助成金の交付
 市民団体との継続的な協働により、町の文化芸術の振興を図るため、宮代町文化協会に対し助成金を交付
 宮代町文化協会 425,000円（H28 425,000円）

施策（２）人権教育の推進

取組

<p>ア 地域社会や職域における人権教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮代町人権教育推進協議会 人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくり ・障害者差別解消法、部落差別解消法等の法制定を踏まえた人権教育の実施 	生涯学習
<p>イ 人権啓発資料の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・啓発資料購入、配布 ・啓発活動 	生涯学習
<p>ウ 人権教育指導者の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会への参加 	生涯学習

施策（３）郷土の伝統文化の継承と新しい町民文化の創造

取組

<p>ア 文化財保護の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護、保存 	生涯学習
<p>イ 遺跡の保護と調査研究の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財発掘調査 文化財保護法に基づく、試掘調査、発掘調査、整理作業 	生涯学習
<p>ウ 文化財の活用と郷土学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史講座、子供体験講座の実施 夏休みを中心として各種の講座を実施 ・企画展、特別展の開催 ・文化財案内板設置 	生涯学習

▼各種研修会と宮代町人権教育推進協議会による活動

人権意識の高揚と差別のない明るい地域社会づくりの推進を図るため、研修会等を通して人権について考える機会を提供

▼人権文集（あおぞら第23集）の発行 平成29年11月 700部

▼宮代町人権教育推進協議会による啓発
研修会 3回・102人（H28 3回・98人）

▼教職員研修会開催（平成29年8月21日）
テーマ「差別の現実から学ぶ」 130人

町内に残る貴重な文化財の保護と、文化財に対する調査

▼文化財保護委員会の運営（委員8人）

第1回 平成29年6月28日

指定文化財候補について審議、調査、文化財案内板設置場所候補の審議

第2回 平成29年12月22日

指定文化財候補について審議

第3回 平成30年2月24日

新規指定文化財について、教育委員会への建議をまとめる

▼指定文化財保存事業補助

県指定文化財五社神社防災設備保守点検事業

文化財保護法に基づく、試掘調査、発掘調査、整理作業

▼埋蔵文化財の所在の有無を確認する試掘調査

8件 個人住宅建設や店舗兼住宅建設、店舗建設に伴うもの

（近接遺跡：姫宮神社遺跡2件、東遺跡、西光院遺跡2件、道仏上遺跡3件）

▼埋蔵文化財発掘調査

2件 個人住宅建設に伴うもの

（遺跡名：姫宮神社遺跡、道仏遺跡）

▼埋蔵文化財の遺物整理

地藏院遺跡、山崎遺跡等の整理作業を実施

▼町内に残る貴重な文化財を保護するための啓発活動

土器づくり教室 平成29年7月22日、8月25日 小中学生 22人

夏休み体験教室「郷土資料館へ行こう」 7・8月 小中学生 延べ116人

縄文ペンダントづくり（2回）、まが玉づくり（2回）、しぼり染め体験（2回）

和とじノートづくり（1回）

▼文化財案内板の設置

文化財案内板（道仏遺跡）、傾斜型解説板（菅聖公碑）

エ 資料館活動の充実

・郷土資料館管理運営

「見て、聞いて、体験して」という基本的な考えのもと、特別展や企画展、講座等を実施、資料の整理、保存、調査、研究を推進

生涯学習

▼開館実績 日数 284日 利用者総数 13,959人

▼普及、啓発事業の実施

資料館だよりの発行 第58号(7月)、第59号(12月)、第60号(3月)

郷土資料館のホームページを通じた宮代町の歴史、文化財の紹介

文化財・建造物調査報告書、古文書史料集、郷土史料など書籍として刊行されていない資料をPDFで公開

町立図書館主催「デジタル郷土資料で郷土史を学ぼう！」講師派遣 3回

公益社団法人春日部商工会議所青年部 宮代町の歴史の講義。講師派遣

NPO法人宮代水と緑のネットワーク「さとやまマルシェ ホッツケ生き物調査」ホッツケの歴史。講師派遣

宮代台自治会 宮代町(宮代台)の歴史、文化について。講師派遣

宮代町商工会 宮代町の歴史と伝統、文化に学ぶ経営術。講師派遣

笠原小学校3年生 古い道具と昔の暮らし。講師派遣(収蔵資料を活用した学芸員派遣)

みやしろおひな祭り実行委員会 こども遊び体験広場での体験講座。講師派遣

▼特別展・企画展の開催

「巡回展 埼玉県東部地区の交通」～平成29年5月8日 2,095人(当年度分)

「企画展 古文書にみる人々の暮らし2 寺社参詣」

平成29年5月13日～平成29年7月9日 2,100人

「企画展 文化財案内板でめぐる宮代町」

平成29年7月15日～平成29年10月22日 4,336人

「特別展 古墳時代の拠点集落～道仏遺跡～」

平成29年10月28日～平成29年12月24日 2,300人

「企画展 おひなさま」平成30年1月3日～平成30年3月12日 2,381人

「企画展 古文書に見る人々の暮らし3 弘化3年の水害」

平成30年3月17日～平成30年5月6日 747人(3月末)

取組

<p>ア 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民体育祭（１０月８日） 町民の健康増進、体力の向上、生きがいくりと地域コミュニティの醸成 ・綱引大会（１２月３日） ・各種スポーツ大会・教室 町民スポーツ大会、年少者スキー教室 	<p>生涯学習</p>
<p>イ 誰でも気軽に参加できる健康・体力づくり活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人のスポーツフィールド（全１０回） ・あそびと運動 トライ（対象：小学校１・２年生 春・秋 各５回） チャレンジ（対象：小学校３・４年生 全１５回） ・大人の体力テスト 	<p>生涯学習</p>
<p>ウ スポーツ施設の運営と利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町営グラウンド、テニスコート、アーチェリー場の適正管理 地域の身近な運動広場として、草刈や修繕など適切な管理を行い、スポーツ活動や地域コミュニティ醸成のため地域活動などにも利用 <p>◎ぐるる宮代（指定管理者との連携協議） 管理業務、自主事業や経理状況に関する報告（随時）、定期打合（月１回）実施</p>	<p>生涯学習</p>
<p>エ 学校体育施設利用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設開放（体育館、グラウンド） 	<p>生涯学習</p>

▼第45回町民体育祭（平成29年10月8日）

参加チーム20（47地区） 平成28年度20チーム（47地区）

▼第34回宮代町綱引大会（平成29年12月3日）

参加チーム 小学生の部25チーム、ミックスの部9チーム 計356人

▼町民スポーツ大会（宮代町体育協会への委託/9大会）

・野球	18チーム	・ソフトボール	14チーム
・硬式テニス	17組	・ソフトテニス	37組
・バレーボール	8チーム	・卓球	84人
・剣道	91人	・サッカー	3チーム
・弓道	20人		

▼第20回ファミリーハイキング（平成29年10月21日）

行先 高尾山

参加者 39人

▼第43回年少者スキー教室（平成30年1月13～14日）

行先 栃木県湯元スキー場

対象 小学4～6年生

参加者 185人

▼少年少女スポーツ振興事業

少年少女スポーツフェスティバル 平成29年7月30日 参加者 436人

少年少女ロードレース大会 平成30年2月10日 参加者 287人

▼大人のスポーツフィールド（全10回 延べ50人）

▼あそびと運動

トライ 小学1・2年生対象（全10回開催 35人・延べ141人）

チャレンジ 小学3・4年生対象（全15回開催 29人・延べ323人）

▼大人の体力テスト（平成29年6月18日開催 参加者19人）

▼総合運動公園 開館日数277日 利用者総数198,737人 *2月末現在

指定管理

第2期：平成25年4月1日～平成30年3月31日 ミズノグループ

管理業務や経理状況に関する報告（随時）定期打合（月1回）実施

大規模修繕、改修

プール可動式屋根制御機器交換修繕、給水管漏水敷設替、小型トラクター購入、

屋外ベンチ改修、給湯配管系等薬品洗浄業務、高木剪定

自主事業の実施 参加者延べ人数 41,131人 *2月末現在

スポーツ（テニス教室、水泳教室、バドミントン教室、新体操教室等）

健康（膝痛・腰痛体操教室）

▼社会体育施設

開園日数 359日 利用者総数 62,382人 *1月末現在

スポーツ活動や地域コミュニティ醸成のため活動などにも利用される身近な運動場の草刈や修繕など適切な管理を実施

グラウンド（前原、東、宮東、東条原）

宮東テニスコート

山崎アーチェリー場

▼学校施設開放（夜間及び土日祝日の開放） *1月末現在

体育館（各小中学校） 集会室（笠原小学校）

グラウンド（各小学校） 夜間照明（前原中学校）

校庭等利用 12,096人

体育館等利用 23,003人

オ スポーツ指導者の養成と団体支援

- ・スポーツ推進委員活動（各種研修機会）
- ・スポーツレクリエーション団体支援（特定分野総括助成）
体育協会の広報活動、各加盟団体活動費等を助成
- ・総合型地域スポーツクラブ育成支援
- ・スポーツ少年団の活動支援

生涯学習

▼スポーツ推進委員活動（推進委員数14人）

定例会 毎月開催

協力事業

大人のスポーツフィールド（全10回）

あそびと運動 トライ 小学1・2年生対象（全10回）

チャレンジ 小学3・4年生対象（全15回）

大人の体カテスト（平成29年6月18日）

広報誌「スポーツ推進委員だより」発行（年1回・平成29年7月28日発行）

▼特定分野総括助成金の交付

宮代町体育協会、宮代町スポーツ少年団

市民団体との継続的な協働により、町のスポーツ・レクリエーションの振興を図るため、関係団体に対し助成金を交付
